

(様式1)

玉川ホーム運営推進会議報告書

開催日時	令和6年1月31日(水) 14時30分～15時00分
場 所	玉川ホーム 会議室
参加者	議 題
利用者 名	1 報 告
利用者の家族 1名	(1) 施設の現況について
地域住民の代表者、 知見を有する者 1名	2 意見交換
郡山市の職員 名	
熱海地域包括支援センター職員 1名	
事業所 2名	
会 議 録	
<p>1 報 告</p> <p>(1) 施設の現況について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 利用状況 別紙のとおり・ 活動状況 別紙のとおり <p>2 意見交換</p> <p>(園長) ご家族様、何かございますか。</p> <p>(ご家族) 私の母が、ユニットでお世話になっているのですが、認知症がだいぶ進行しているので、皆様のご迷惑になっていないか、心配しているところですが、本人は認知症になっていることはわかっていなくて、とても幸せそうだなと思っています。家にいた頃より、とても元気になって明るくなったように感じます。一緒にいて下さる、職員の方には頭が下がる思いです。</p> <p>(園長) ありがとうございます。</p> <p>(職員) お母さまが過ごされているユニットは、玉入れやボーリング、歌を歌ったり、毎日余暇活動を行っています。お母さまも毎日積極的に参加されています。活発な活動以外にも、計算問題も得意で、2桁の足し算や引き算だけでなく、最近では3桁の計算問題にも頑張っており取り組まれています。ホームの生活にも慣れ、入所したばかりの頃に比べると、とても落ち着いて穏やかに過ごせております。</p> <p>(園長) 計算問題は前から得意だったのですか？</p> <p>(家族) デイサービスセンターに通っている頃から、計算問題をやるようになったのだと思います。デイサービスセンターからは、計算問題の宿題も出ているほどでした。昔やっていた事や、昔好きだったことは、今でもやってくれていますね。なかなか新しいことに挑戦するのは難しいようです。</p> <p>(園長) ありがとうございます。</p> <p>続きまして、あたみ地区のボランティア活動はどうか。</p>	

(あたみ地区ボランティア連絡会会長) 今年は、定期的に地域でのサロンを開催する事ができています。

(園長) どのような方が参加されているのですか。

(あたみ地区ボランティア連絡会会長) 健康寿命を延ばすためということで集まっているので、70歳以上の方の参加が多いです。

(園長) 今年は雪も少ないので、皆さん集まりやすかったのではないですか。

(あたみ地区ボランティア連絡会会長) そうですね。去年は雪の影響で1月と2月はお休みしたのですが、今年は、休むことなく開催することができました。また、一人暮らしのお年寄りの方に、クリスマスプレゼントもお渡しすることができました。

(園長) 何人くらいの方に、お渡ししたのですか。

(あたみ地区ボランティア連絡会会長) 今年は100名近くの方に渡しました。

(園長) ボランティア協会の方々のお陰で、地域のお年寄りも心強いですね。

(園長) 地域包括支援センターではどうですか。

(熱海地域包括支援センター所長代行) インフルエンザに罹患している方が出てきて落ち着いたと思ったら新型コロナウイルスに感染する方が出てきたりして、職員を介して感染した方もいました。ご家族や同居している小さいお子さんがいる家庭ではうつってしまうことが多かったです。

(園長) 地域包括支援センターは何名体制ですか。

(熱海地域包括支援センター所長代行) 3名体制です。サービスを利用している方は98名います。サービスに繋がらない支援が10件程あります。

(園長) 最近の相談はどんなことがありますか。

(熱海地域包括支援センター所長代行) 骨折して入院され、退院後の住宅環境でのサービスについて相談が多いです。福祉用具もですが、デイサービスや通所リハビリに繋げるケースが多いです。熱海町は風が強いので、今年は雪が少ないですが風に煽られて転倒したという話を多く聞きました。在宅だけでは対応が難しいケースもあるので、本人の意向や家族がどの程度協力できるかを尋ね、考慮しながら対応していかなければいけないと思います。

(園長) 皆さま、貴重なご意見等ありがとうございました。

これで第5回運営推進会議を終わらせて頂きます。